

平成 30 年度 第 10 回運営委員会議事録

- 日 時 : 平成 31 年 3 月 25 日(月) 10:30~12:00
- 場 所 : サプリ村野 環境保全研修室
- 出席者 : 伊丹、市山、川南(枚方市)、阪口、末岡、豊高、丸井、宮村、事務局
- 欠席者 : 阪本
- 議 長 : 伊丹 ■議事録作成 : 事務局
- 配布資料
 - ・2018 年度 温暖化対策事業推進チーム 第 10 回ミーティング議事録
 - ・「環境教育部会」3 月定例会報告
 - ・平成 30 年度第 10 回 2 月自然エネルギー部会報告
 - ・平成 30 年度第 12 回まちづくり部会議事録
 - ・新部会立ち上げについて
 - ・2019 年度~2020 年度自然体験部会事業計画
 - ・リユースコーナーチラシ
 - ・平成 30 年度事業報告案
 - ・平成 31 年度事業計画案

1. 報告事項

①事務局報告

4 月 3 日に会計監査がある。その準備を進めている。

②プロジェクトチーム・部会報告

○地球温暖化防止対策推進チーム報告

- ・リユースコーナーチラシ出来上がり、4 月より提供品受付、6 月にコーナー開設。
- ・利用者は登録制とし、利用者数はカウントする。

○S-EMS プロジェクトチーム報告

今年度報告書提出し、業務は全て終了した。

残すところあと 2 年だが、学校は先生の入替わりも多く、支援を継続しなければ学校での環境の取り組みを継続することは難しいと考えている。そのため、事務局長の力を借りて支援の必要性や支援形態の提案を文書にまとめ、夏までに枚方市へ提出する予定である。

○環境教育部会報告

議事録通り

小学校のカリキュラムで電気の授業が 4 年生から 6 年生へ移行となるため、出前授業の依頼に影響がでるかもしれない。

<意見>

子ども達にわかってもらいたい事に学年や学校授業は関係ない。環境啓発に軸足をおき、学年に合わせて授業の方法や言葉を工夫していけばいい。

○自然エネルギー部会報告

議事録通り

- ・枚方市の総合文化芸術センターのオープニング記念イベントに小泉元首相を招致し、脱原発の講演会を開催したい。そのために、いつどこに相談したらいいか。

○公共交通部会報告

6日に第28回スタンプラリーを開催する。バスでスタンプラリーが開催できるということは、公共交通が発達しているということ。この枚方市はすばらしい！スタンプラリーができる都市であり続けることが大切である。

○まちづくり部会報告

議事録通り。フォトイベントは、9月のNPOフェスタでの開催を検討している。

2. 協議事項

○新部会設立について

「自然体験部会」を立ち上げ、当面、淀川で葦船を作り体感することを目標とする。葦船の費用は約10万円。費用の捻出は検討中。行政的な手続き等は、枚方市産業振興課が担う。(産業振興課とは調整済み)

また、子供たちに葦笛を作ってもらい歯科大で開催予定の東日本大震災へのチャリティーコンサートで演奏してもらうことも検討している。

<意見>

- ・葦船をつくることだけを目的とするなら、部会を立ち上げる必要性があるのか疑問。また団体の主旨にそぐわない。
- ・毎年10万円かかるのは厳しい。
- ・葦船はメディアにとりあげられるのではないか。当団体の広報活動としての意味はあると思う。

<結論>

- ・今回は新部会を立ち上げるということは見送る。提案された取り組みがどのような位置づけで行われることがふさわしいのか引き続き検討を続ける。

○総会議案について

別紙案を確認し、修正があれば後日事務局に連絡する。

****次回運営委員会****

平成31年度 第1回運営委員会・・・ 4月18日(木) 14:00~16:00